

株式会社アステックの温室効果ガス削減目標がSBT認定を取得

株式会社アステック（本社：東京都八王子市、代表取締役社長：井上 友義、以下「当社」）は、2030年に向けた当社の温室効果ガス排出削減目標が、地球温暖化対策への国際的な枠組みである「パリ協定」で掲げられた目標に整合する水準であるとして、SBT（Science Based Target）イニシアチブよりSBT認定を2024年10月に取得したことをお知らせします。



SCIENCE BASED TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

● SBTについて

SBTは、パリ協定の目標（世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて2°Cより十分低く保つとともに、1.5°Cに抑える努力を追求する）が求める水準と整合した企業の温室効果ガス排出削減目標のことです。企業が設定する目標がSBTに整合しているかの検証・認定は、CD P、国連グローバルコンパクト、世界資源研究所（WRI）、世界自然保護基金（WWF）の4団体が共同で運営するSBTイニシアチブによって行われています。

SBT参加する企業は世界的に年々増加しています。当社も、次世代に繋がる持続可能な社会の実現に向けて、温室効果ガス排出削減目標をSBTイニシアチブに提出し、SBTの認定を取得しました。

SBT公式サイト

<https://sciencebasedtargets.org/>

● 当社の温室効果ガス排出削減目標について

今回SBT認定を取得した当社の温室効果ガス排出削減目標は、次の通りです。

2030年度目標

Scope 1およびScope 2 (※1) : 2019年度比で46%削減

排出削減の進捗 (単位: t-CO₂e)

2020年の排出量合計: 48.20

2021年の排出量合計: 41.79

2022年の排出量合計: 42.85

2023年の排出量合計: 35.32

2024年の排出量合計: 43.53

2025年の排出量合計: 34.11

達成に向けては、エアコン使用管理の見直しや製品不使用時の電源オフ、エコドライブ推進などの実施を検討してまいります。

※1 Scope 1: 自社による温室効果ガスの直接排出 (燃料の燃焼など)

Scope 2: 他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

※2 Scope 3: Scope 1・2以外の間接排出 (事業者の活動に関連する他社の排出)

● 会社概要

社名: 株式会社アステック

本社所在地: 東京都八王子市下恩方町350番地

代表取締役: 井上 友義

事業内容: 放電加工機の開発製造および販売

周辺機器の開発製造および販売

その他の関連機器に関する付帯業務

設立: 1985年7月

URL: <https://www.astec-edm.co.jp/>